

2024 年度公益社団法人乙訓青年会議所

45 周年特別委員会 基本方針

45 周年特別委員会 委員長 山田 英孝

<p><b>委員会 設置背景</b></p>	<p>乙訓青年会議所は、人や世代が変わりながらも地域の課題に向き合い、地域への貢献に邁進してまいりました。設立趣意書にも記載されている創始から続く精神や組織が存在する意義こそ、今も変わらず我々の文化として大切にすべきものだといえます。44 年間の歴史の中で積み重ね、引き継がれてきた知識や経験が我々の文化を形成し、活動を通して磨き上げてきたからこそ、今の我々も地域に確かな運動を展開することができています。だからこそ、この組織と文化を次代へと引き継ぎ、明るい豊かな社会の実現を目指し、永続的に乙訓地域へ確かな運動を展開していく必要があります。</p>
<p><b>委員会 設置目的</b></p>	<p>乙訓青年会議所の組織と文化を次代へ承継し、組織の持続的な発展につなげることを目的とします。</p>
<p><b>委員会 概要</b></p>	<p>1.4 月メモリアル 100%出席例会・45 周年記念式典の開催</p> <p>4 月メモリアル 100%出席例会</p> <p>乙訓青年会議所は 45 年間にわたり、先人たちが組織を存続し、運動を展開してこられた中、明るい豊かな社会の実現には、どのような時代の変化にあっても、乙訓(まち)に対する変わらぬ気持ちを承継する必要があります。創始の精神を承継するために、メンバー同士で 44 年間の歴史を振り返ることで、45 周年記念式典の機運を高めることへとつなげます。</p> <p>45 周年記念式典の開催</p> <p>乙訓青年会議所は 45 年間にわたり、先人たちが組織を存続し、行政・地域諸団体の方々にも協力していただき、運動を展開してこられた中、今後も地域により良い運動を展開する必要があります。組織と文化を次代に永続的に承継するために、先輩諸兄姉、行政地域諸団体の方々と共に設立 45 周年をお祝いし、44 年間の歴史を振り返ると共に、新たなビジョンを発表することで、組織と文化を未来へ承継するという志を醸成します。</p> <p>2.7 月セレモニー例会・納涼会の開催</p> <p>地域に確かな運動を展開しなければならない中、本年度の活動を完遂する必要があり、メンバーが残り半年間の活動に邁進するために、半年間の互いの気づきや活動の良かった点や改善点を共有し活動を慰労して英気を養うことで、下半期の活動意欲向上につなげます。</p> <p>3. 卒業式・忘年会の開催</p> <p>卒業式</p> <p>44 年間の歴史の中で積み重ね、引き継がれてきた知識や経験が我々の文化を形成し、乙訓青年会議所が 45 年間にわたり、運動を展開してきた中、これからも持続的に地域に良い影響を与え続ける必要があります。乙訓青年会議所の永続的な発展のために、卒業生の想いを引き継ぐことで、活動への想いを次代へつなげます。</p> <p>忘年会</p> <p>1 年ごとに歴史を積み重ね、運動が承継されてきた中、乙訓青年会議所のさらなる発展が必要であり、乙訓青年会議所の運動を次年度へと引き継ぐために、新たな 1 年間の活動を振り返ると共に、記念冊子を公表し、運動の成果を実感し、1 年間の労を労うことで今後の青年会議所活動に対する意欲の向上につなげます。</p>
<p><b>委員会 活動方針</b></p>	<p>先輩諸兄姉が積み重ね、引き継いでこられた創始の精神や知識や経験と学びをしっかりと受け継ぎ、関わってきた全ての方々へ感謝と敬意を忘れないように 1 年間活動をいたします。45 周年</p>

	という節目の年に共に活動できる機会に感謝をし、明るい豊かな社会の実現のために、自らを鼓舞し、確かな影響力を発信できる委員会にいたします。
<b>委員会 スローガン</b>	「温故創新」～今こそ、創始の精神と知識や経験・学びを受け継ぎ、次代へとつなぐ！～